

2025年度 SYLLABUS 【博士前期課程】

授業科目名：ミクロ経済学特論Ⅱ	
担当教員名：森 統	
授業科目概要： 本講義では、市場の失敗、不完全競争、ゲーム理論、情報・インセンティブの理論に関する主題を取り上げる。特に、ゲーム理論の基礎理論は、近年ミクロ経済学において必須の知識となっており、不完全競争理論や情報・インセンティブの理論に広く応用されているので、講義はそのことを踏まえたものとなる。 受講者が、各項目についてその理論構造を厳密に理解することをめざしてゆく。	
履修上の留意事項： ミクロ経済学特論Ⅰを履修済みであることが望ましい。 受講にあたっては、教科書を精読するよう心がけること。	
教科書・参考書（参考文献）	
書名：ミクロ経済学の力（教科書） 著者／編者：神取道宏 出版社：日本評論社 出版年：2014	書名： 著者／編者： 出版社： 出版年：
書名： 著者／編者： 出版社： 出版年：	書名： 著者／編者： 出版社： 出版年：
書名： 著者／編者： 出版社： 出版年：	書名： 著者／編者： 出版社： 出版年：
評価方法及び判定基準： 授業において適宜課す課題(発表・レポート等)の出来栄に応じて評価する。課題を全体で100点を満点とする点数で評価し、60点未満を F、60～69点を C、70～79点を B、80点以上を A とする4段階とし、C以上の評価に単位を認定する。	
授業目標及び進め方：(以下、ミクロ経済学特論Ⅰと同様である) 教科書に沿って、主として講義形式で進めるが、ときに教科書・参考書の特定のパートや演習問題の解法について受講者の発表を求めることがある。また、適宜問題演習を行う。 本講義では、受講者が、ミクロ経済理論に習熟し、ミクロ理論にもとづいた内外の専門的論文を読みこなすこと、また、理論を応用し独自の分析をするための最低限の力を身に着けることを目標とする。特に、必要とされる数学的展開に十分になじむことを意識して進めてゆきたい。 受講者の関心や意欲に応じて、より詳しい内容や展開を他の文献から取り出して扱うこともある。(それに伴い、講義スケジュールが調整されることもある)	

第 1 回	テーマ：市場の失敗(1) 内 容：外部性 教科書 第4章
第 2 回	テーマ：市場の失敗(2) 内 容：ピグー税とピグー補助金、コースの定理 教科書 第4章
第 3 回	テーマ：市場の失敗(3) 内 容：公共財の最適供給 教科書 第4章
第 4 回	テーマ：市場の失敗(4) 内 容：リンダール均衡、中位投票者の定理 教科書 第4章
第 5 回	テーマ：独占 (1) 内 容：独占企業の行動、独占の弊害 教科書 第5章
第 6 回	テーマ：独占 (2) 内 容：自然独占と価格規制 教科書 第5章
第 7 回	テーマ：不確実性下の意思決定(1) 内 容：期待効用理論、リスクに対する態度 教科書 第6章
第 8 回	テーマ：不確実性下の意思決定(2) 内 容：期待効用理論の反例、プロスペクト理論
第 9 回	テーマ：ゲーム理論(1) 内 容：同時手番ゲームとナッシュ均衡 教科書 第6章
第10回	テーマ：寡占の理論(1) 内 容：クールノー均衡とベルトラン均衡 教科書 第6章
第11回	テーマ：ゲーム理論(2) 内 容：混合戦略とナッシュ均衡 教科書 第6章
第12回	テーマ：ゲーム理論(3) 内 容：逐次手番ゲーム、部分均衡ゲーム 教科書 第7章
第13回	テーマ：寡占の理論(2) 内 容：シュタッケルベルク均衡 教科書 第7章
第14回	テーマ：情報の非対称性(1) 内 容：保険とモラルハザード 教科書 第8章
第15回	テーマ：情報の非対称性(2) 内 容：逆淘汰とシグナリング 教科書 第9章